

埼玉県議会議員【草加市選出】

県議会ニュース

県政に関するご意見  
ご要望をお寄せ下さい。  
TEL048-822-9606  
FAX048-822-9408

# がもっ 徳明 のりあき

2017. 春号

草加市新里町 1422 番地  
☎ 048-929-2366

公明党埼玉県議団ホームページ  
www.komei-saitama.com

GAMOU NORIAKI REPORT SAITAMA SOKA



南1区草加市  
県議会議員

蒲生 徳明

### 夢と希望のある

### 県政を目指して!

県民の皆さま、そして地元草加市民の皆さま。日頃より私 蒲生 徳明の県政活動にご理解とご協力を賜わり心より感謝を申し上げます。今回の県政報告は、昨年12月定例議会での私の一般質問の質疑内容と答弁そして、昨年からこれまでの活動の一端をご報告させていただきます。

私のモットーは、どこまでも現場主義です。これからも、県民の皆様に夢と希望をお届けできる県政をめざして全力で働きます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 昨年の主な活動から

### 久喜試験場、加須水産試験場を武内委員長と視察

1月20日 武内環境農林委員長と副委員長の私で県農業技術研究センター久喜試験場と、加須にある埼玉県水産研究所を視察。



### 2月定例会

2月定例会は2月19日から3月25日まで行われ、平成28年度県予算をはじめ、様々な議案について審議を行いました。又、私は、議会運営委員会副委員長として、委員長を補佐し、公正な議会運営に当たりました。



### 環境農林委員会

環境農林委員会副委員長として、委員長を補佐し、委員会運営に当たりました。



### 東埼玉道路の建設促進をめざして

5月19日に、東埼玉道路建設促進期成同盟会・第36回定期総会が行われ、7月20日には、県から国への更なる働きかけの推進のため、期成同盟会の皆さまから、県議会と議員連盟あてに要望書の提出と意見交換会が行われました。

### 6月定例議会開会

6月6日、埼玉県議会6月定例会が開会しました。会期日程は6/27(月)までで、私も、新任の県土都市整備常任委員会、少子高齢福祉社会対策特別委員会委員として議論にのぞみました。

### 政策勉強会

6月6日、埼玉県議会6月定例会が開会しました。会期日程は6/27(月)までで、私も、新任の県土都市整備常任委員会、少子高齢福祉社会対策特別委員会委員として議論にのぞみました。



©KOMEITO

川越少年刑務所を視察

8月26日 福永、藤林両議員と共に、川越少年刑務所を視察し、再犯防止対策などについて意見交換を行いました。



埼玉県農業技術研究センターを視察

8月29日、公明党県議団で県農業技術研究センターを訪問。農業振興の調査のために農家の方も交えて意見交換を行いました。



北海道庁を視察

8月30日 北海道庁を訪問。放課後等デイ・サービスと障がい者雇用率等について北海道の取り組みを視察しました。



ふきのとう子供図書館を視察

8月31日 弱視の方のため字を大きくした本や、布でできたしょうがい者にやさしい本などを置いてあるふきのとう子供図書館を視察しました。



まち・ひと・しごと創生総合戦略特別委員会の質疑に臨みました

9月定例会で始まり、10月11月の閉会中審査を経て開会された、地方創生を創る国の法律（まち・ひと・しごと創生法）に基づき、今後5年間の埼玉県の総合戦略を策定するための「まち・ひと・しごと創生総合戦略特別委員会」で県民の目線に立ち質疑に臨みました。



公明党埼玉県議団意見交換会を実施

9月14日から新年度予算要望に向けた公明党埼玉県議団の意見交換会を3日間かけて行い、20団体から切実な声をお聞きしました。



## 知事に予算要望を提出

10月14日、埼玉県上田知事に予算要望を提出しました。公明党全体で286項目の要望をまとめたものです。それに加え、各地域要望、意見交換を行った各種団体からの要望も盛り込まれています。



## 広島県庁を視察

11月16日、一般質問の準備のため、広島県庁を訪問。働き方改革等について意見交換を行いました。

## 大阪府庁を視察

11月17日、一般質問の準備のため、大阪府庁を訪問。民生員の確保対策等について府の取り組みを伺いました。

## 一般社団法人発明推進協会研究所長 扇谷高男氏訪問

11月24日、一般質問の準備のため、特許庁隣・弁理士会館に扇谷所長を訪ね、特許情報の活用等について氏の考えをお聞きしました。

## 神奈川県立がんセンターを訪問

12月6日、一般質問の準備のため、神奈川県立がんセンターを訪問。アピアランスセンターの取り組み等について調査しました。

## 12月定例会で一般質問に立ちました

12月2日、埼玉県議会12月定例会が開会、会期は今月22日(木)までの21日間。今定例会では公明会派を代表して私、蒲生徳明が12/9(金)13:00から一般質問を行いました。

## 一般質問

### ★平成28年埼玉県議会12月定例会一般質問から質問要旨

#### 【質問事項】

#### 1 地域包括ケアシステムについて

##### 【質問要旨】

自らの使命とまで掲げる地域包括ケアシステムの構築に向け、知事の取り組みを問う。

##### 【答弁要旨】(知事)

在宅医療と介護の連携を進め、今年度中に県内全ての郡市医師会ごとに、医療と介護の相談窓口となる在宅医療連携拠点を設置し、平成30年4月には市町村に一斉に移行していく。さらに、来年度中に全ての拠点に「ICTによる在宅医療・介護連携ネットワーク」を導入し、医師、訪問看護師、ケアマネジャーなど、多くの職種が必要な時にスムーズに連絡が取れるようにする。今後、拠点が連携の要として大きな役割を果たせるよう機能を強化しながら、郡市医師会と市町村との協議の場を設け、確実に全ての市町村に移行できるよう支援していく。又、地域で高齢者の生活を支える取組は、モデル事業を通じて、地域の特性を生かした取組の手法を確立し、順次、市町村に示していく。

#### 【質問事項】

#### 2 特許情報の活用について

##### 【質問要旨】

特許情報を活用できる仕組みをつくり、中小企業に新たな夢を実現

するチャンスを与えてはどうか。

##### 【答弁要旨】(知事)

県内中小企業が特許情報を活用し、新技術を開発・製品化に結び付くように支援していくことは、本県産業の振興にとって大変有効。引き続き、蒲生議員のご提案の趣旨を踏まえ、「知的財産総合支援センター埼玉」を中核として特許情報を最大限活用しながら、「新製品を開発したい」という中小企業の夢・チャレンジを支援していく。

##### 【質問要旨・再質問】

中小企業が特許情報をより活用できる環境を、積極的・戦略的に作ってほしいと思うが、知事の考えを伺う。

##### 【答弁要旨】(知事)

よく精査をし、ご指摘の趣旨を踏まえ、仕組みなりプロジェクトなり考えさせていただきたい。

#### 【質問事項】

#### 3 埼玉に常設のオープンセットをつくらう

##### 【質問要旨】

昭和の街並みや風景の撮影ができるオープンセットの必要性が高まっていると聞いている。埼玉の魅力を

発信しビジネスにつなげるため、常設オープンセットをつくることについて伺う。

#### 【答弁要旨】(知事)

まず、県内に29あるフィルムコミッションを中心に、県内にある昭和の街並みや店舗を活用した撮影を支援していきたい。又、映画撮影などで実績のあるSKIPシティをロケ地として活用した撮影支援にも力を入れたい。常設オープンセットについては、民間が手を挙げられる場合、県としては候補地の選定などにしっかり支援していきたい。

#### 【再質問要旨】

埼玉は利便性がいいため、三郷の水循環センターの脇や川口のSKIPシティの土地を改良するなど、それほどお金のかからない方法でも撮影会社が来るのではないかと考える。業界団体と意見交換し現場の知恵を伺い、埼玉に夢を与えるために、前向きに進めてほしいが、所見を伺う。

#### 【答弁要旨】(知事)

基本的に制作会社の方などが出資を募り、オープンセットなどをつくる際に、埼玉で土地を探している。こうゆうお話の時に県は乗り出していくべきではないかというのが、私の基本的な考え方です。ただ、窓口は閉めず、話があればいつでも話を承りたいというふうに思っている。

#### 【質問事項】

### 4 奨学金の返済支援について

#### 【質問要旨】

県内企業に就職する若者を対象に、埼玉県独自の奨学金返済支援を始めることについて知事の所見を伺う。

#### 【答弁要旨】(知事)

生産年齢人口の減少により、各都道府県とも若者の人材確保は大きな課題であり、様々な工夫をした取組を行っております。議員お話の奨学金の返済支援もその一つであると思う。国において平成29年度から給付型の奨学金制度が開始される予定になっている。制度の運用や定着具合なども注視しながら、議員のご提案については、今後の課題として、しっかり受け止めさせていただきたい。

#### 【質問事項】

### 5 がん患者の支援について

#### (1) 県立がんセンターの総合病院的な機能の強化について

#### 【質問要旨】

県立がんセンターにおいてがん患者のがん以外の疾患に対応するなど総合病院的な機能の強化を図るべき

と考えるがいかがか。

#### 【答弁要旨】(病院事業管理者)

総合病院的な機能の強化については、がん専門病院としての役割を踏まえ、将来的な機能として考えていく必要があると認識している。

#### (2) 県立がんセンター

##### 「アピアランスサポートセンター」の設置について

#### 【質問要旨】

外見のケアは、がんと闘う患者を精神面から支える重要な取組であり、がんセンター内にアピアランスサポートセンターを立ち上げるべきと考えるが、いかがか。

#### 【答弁要旨】(病院事業管理者)

今後は、議員の話にあった先進的な取組みを参考に、がんと闘う患者さんのQOLをより高められるよう、より分かり易い名称の表示や相談体制の充実をしっかり取り組んでいく。

#### (3) 病院外へのがん患者の相談窓口の設置について

#### 【質問要旨】

本県の相談支援体制の現況について伺う。

茨城県の例も参考にし、新たな相談窓口を本県でも設置すべきだと考えるが所見を伺う。

#### 【答弁要旨】(保健医療部長)

本県の相談支援体制の現況については、患者や家族の不安や疑問に適切に対応するための相談窓口として県内26病院に相談支援センターが設置されている。相談支援センターには、国立がん研究センターの研修を修了した相談員が配置され、相談員は電話やファックス、面接により御相談に臨機にに応じているほか、部位別の治療法から医療費の助成制度まで幅広い情報を提供している。

次に、新たな相談窓口を本県でも設置すべきについては、ご指摘のとおり、病院外に相談窓口を設置することで、病院や担当医には言い辛い内容も相談できるなどのメリットもあると考えられる。本県も、県内に1か所設置したい。ここでは、特に心のケアを行うほか、患者が病院を選択する際に必要となる各病院の診療実績などの情報提供にも力を入れたいと考えている。設置場所や、相談員の確保又、情報提供の内容など、本県にとって最善のセンターを検討し、早期の実現に努力していく。

#### 【質問事項】

### 6 糖尿病重症化予防の全県展開について

#### 【質問要旨】

速やかに県内63市町村で実施されるべきだと考えるが、県はどの様に市町村を支援していくのか。又、重症化対策とともに、県民が糖尿病に罹らない対策を更に進めるべきだと考えるが、所見を伺う。

#### 【答弁要旨】(保健医療部長)

国の財政支援制度の活用や、医師会及び糖尿病対策推進会議との連携を支援する。更に、重症化予防対策が現役世代も広くカバーできるよう、健康保険組合を含めた全ての医療保険者で構成する保険者協議会を通して、国保以外の保険者にも働きかけていく。県民が糖尿病にかからない対策については、健康長寿埼玉モデルの普及拡大や健康長寿サポーターの養成、市町村、保険者と協力した受診の促進などの取組を引き続き推進し、来年度から始まる健康マイレージに、健康に関心の低い方も含め、多くの県民に参加いただき、生活習慣の改善に努めたい。

#### 【質問事項】

### 7 若者への消費者教育の推進と新たな犯罪への対応について

#### 【質問要旨1】

SNSを利用した悪質商法等の新たな犯罪の発生に対し、取締りや事件の撲滅にどのように取り組んでいるのか、警察本部長に伺う。

#### 【答弁要旨1】（警察本部長）

議員御指摘のSNSを利用した犯罪などに的確に対処するため、サイバー犯罪捜査の専門的知識等を有する警察官をサイバー犯罪捜査官として指定し、県内の全警察署に配置するなど、捜査員の対処能力の向上を図っている。引き続き、知事部局や市町村相談担当部署等と連携し、新たな犯罪の情報の収集に努めるとともに悪質な事件に対する重点的かつ積極的な取締りを推進していく。

#### 【質問要旨2】

これまで若者に対してどのように消費者教育を進めてきたのか。今後、どのような方向で消費者教育を推進していくのか。

#### 【答弁要旨2】（県民生活部長）

若者、特に児童・生徒に対する消費者教育は、議員の話にもあったスマートフォンの普及などによる新たな消費者問題に対応できる知識や、契約社会の基本ルールを身に着けるために大変重要と考えている。現在、次期『消費生活基本計画』を策定中で、消費者教育の推進を最重要課題と認識し、施策の充実について検討を進めている。例えば、県内外の先進的な消費者教育の取組を教職員が学校などで簡単に閲覧できるよう情報共有化の仕組みを検討していく。又、学校側からの授業協力依頼に対し、携帯電話事業者や金融機関などから適切な人材を派遣する仕組みなどの構築に取り組みたい。

#### 【質問事項】

### 8 県民に対する犯罪情報の新たな発信方法について

#### 【質問要旨】

県民に対する犯罪情報の提供について、どのような

取組を行っているのか。また、今後の取組について、警察本部長に伺う。

#### 【答弁要旨】（警察本部長）

県警察としては、県民の防犯意識の向上や防犯行動を促すため、各種メディアを活用した情報発信や市町村等と連携した犯罪情報の提供等を適切に行っていくとともに、議員の指摘のとおり、スマートフォンの普及や性能の向上に合わせ、他県の取組も参考にしながら、県民が利用しやすい犯罪情報提供の在り方について、引き続き検討していく。

#### 【質問事項】

### 9 農福連携について

#### 【質問要旨1】

農業法人と社会福祉法人による横のつながりや一体的な取組に対し、もっと力を入れるべきと考えるがどうか。

#### 【答弁要旨1】（農林部長）

農業者の高齢化が進む中で、農業法人などの経営発展を図るためには労働力の確保が必要であり、障害者の雇用拡大も重要だ。農業と福祉、双方の課題を解決しながら、双方に利益をもたらすように取り組むことが必要と考えている。

今後とも、福祉部や産業労働部と連携し、障害者などの雇用を通じ、農業生産の拡大につながるよう、農福連携に取り組んでまいります。

#### 【質問要旨2】

農業を活用した障害者の支援について、現在の県の取組と今後の方向性について伺う。

#### 【答弁要旨2】（福祉部長）

施設の方から、農業は身体を使って作業を行うため、利用者が夜ぐっすり眠ることができ、健康的な生活リズムを確保しやすいという話を聞いている。また、農産物の収穫までには様々な工程があるため、障害の程度に応じて作業に携わることができるなど、農業は施設の利用者にとって適していると言われている。このため、今後ともこれらの事業を積極的に活用するとともに、農林部と連携して、農業に取り組む障害者就労支援施設をしっかりと支援していく。

# 皆様の要望から 今年度、 新たに整備の進んだ 市内道路整備・ 河川整備

① 鋼矢板護岸防食工事・河川維持修繕工事 一級河川伝右川  
草加市松原2丁目 H29年3月完成

着工前



完成



② 河川遊歩道整備工事 一級河川伝右川  
草加市草加一丁目 H28年6月完成

着工前



完成



③ 自転車レーン整備工事 主要地方道草加流山線  
草加市松江2丁目地内 H28年4月完成

着工前



完成



④ 舗装修繕工事 主要地方道足立越谷線  
草加市瀬崎町地内 H28年11月完成

着工前



完成

